

一、會社側ノ狀況

會社側ノ態度ハ前報ノ通ナルガ裁木切迫ト共ニ解決ヲ希望シ
當廳調停課ニ斡旋方申出タルモ爭議指導カ日本化學労働組合
ナルニヨリ調停ニ應ゼサルヲ以テ會社ハ沽ク成行ニ任スノ外
ナキ状態ナリ

二、爭議團體ノ動靜

爭議団本部ニテハ既報ノ如ク所謂戰時編成ト稱シ各係ヲ定メ
ビラ傳單ノ配布又ハ貼付セルモノハ

(イ) 本月十六日 前七時頃社長ノ自宅廻り區下ニ番町附近ニ別添
ノ如キ傳單ヲ貼付セリ

(ロ) 今日右一時頃本所區吾嬭橋三ノ一三神谷傳兵衛工場(工場
引渡者)表門ヨリ爭議団員約二十名浸入シ休憩中ノ今工場
従業員ニ対シ親愛なる神谷ノ兄妹たちト稱スルアビビラテ

撒布シ重門ニ通報ケ逃走セリ

(ハ) 今日前七時頃日本橋區龜島町ハ先電柱ニ傳單ヲ貼付セル爭
議団員名毛熊當四十六年ハ現場ニ於テ所轄新場橋署ニ檢束
ノ上加論款放セリ

(ニ) 今日右六時四十分頃爭議団本部ヘプロレタリヤ音楽家同盟
福田上一及上野静夫ノ兩名ヲ招キ勞働歌ヲ指導セシメ居タ
ルニヨリ所轄北紺屋署ニ於テ取調メントシタルニ逃走セリ
叙上ノ如ク爭議団本部ニ於テハ團員ノ結束ヲ固リツ、下記ノ
如ク本社ニ交渉中ナリ

三、交渉狀況

本月十七日右二時頃爭議団員三十名ハ會社ニ至リ社長ニ面會
テ求メ喧嘩セシニヨリ所轄塚野署ノ注意ニヨリ代表トシテ
柳田貢外五名

會社取締役市川徳三郎外三名ト會見代表者ヨリ要求書ノ回答